

保育所における自己評価

有明ふたば保育園

* 以下の4段階によって評価を行う

A: 大変良い

B: よい

C: 一部改善を要する項目

D: 改善を要する

◎ 保育の計画の編成と実施に関する評価

項目	内 容	評 価				意見・改善策
		A	B	C	D	
保育目標について	(1) 保育目標の具現化に向け、乳幼児の実態を踏まえた重点目標を設定しているか		○			<ul style="list-style-type: none"> ・保育の中で、子どもの成長発達に於いて気になる点を引継ぎ、配慮を必要とする場面での援助に役立つようにした。 ・保護者の願いは、ある程度反映できているが、保育の信念はしっかりと維持、遂行していきたいと思う。 ・共通理解は、不十分であり、子どもの心身の成長発達をより一層高められる工夫や配慮がもっとできるのではないかと感じる場面もあった。
	(2) 目標は、各施設や地域の特色を生かしているか		○			
	(3) 目標は、社会の要請や保護者の願いを反映しているか		○			
	(4) 目標は、前年度の反省を生かしているか			○		
	(5) 目標は、全職員で検討し、かつ共通理解を図っているか			○		
保育について	(1) 指導計画は、乳幼児の実態に即して作成しているか			○		<ul style="list-style-type: none"> ・保育指針をもとに、保育理念に保育士全体で近づけるように、日頃の評価反省をクラス全体で、活発に行う必要があると感じている ・保育のあり方に、クラスごとの評価、反省が足りていない。 ・保育経験を十分に発揮すべき場面で、生かされていないと感じることがある。 ・評価反省をもとに保育の改善に努めるべきところ、なかなか指導が伝わりづらいのか、同じことの繰り返し不改められず、ここに重点を置いて改善に努めていきたい。
	(2) 保育所保育指針に基づく援助・支援を適切に行っているか			○		
	(3) 環境の構成を意識した保育や過程を常に工夫しているか			○		
	(4) 素材・用具を適切に活用しているか		○			
	(5) 評価結果をもとに保育の改善に努めているか				○	
日時等	(1) 一日の流れ(デイリープログラム等)は現行でよいか		○			<ul style="list-style-type: none"> ・活動の内容や天候、気温に応じて流れを多少変えることもあるが、中には変更戸惑う子もいるので、配慮しながら行っている
行事について	(1) 行事の種類や実施回数は適切か			○		<ul style="list-style-type: none"> ・行事は新型コロナウイルス感染症の流行により、保護者の参加が難しい保育参加は、回数を減らざるを得なかった。 ・自主的・実践的という点に於いては、もう一步踏み込んだ計画や保育士のもくろみが必要かと思われる。 ・保護者の意見は、保護者全員の要望を聞き入れることが難しい為参考しつつ、保育園が主体性を持ちながら行っている。
	(2) 行事のねらいを計画や実施に十分生かしているか			○		
	(3) 乳幼児の活動範囲を明確にし、自主的・実践的な活動にしているか			○		
	(4) 計画・実施・評価・改善の体制を取っているか		○			
	(5) 保護者の願いや意見を取り入れているか		○			

◎保育の計画の編成と実施を支える諸条件に関する評価

項目	内 容	評 価				意見・改善策
		A	B	C	D	
経 営 組 織	分掌・体制	(1)能率的、合理的な運営組織になっているか			○	<ul style="list-style-type: none"> ・保育士同士の連携については、それぞれが努力義務として掲げてはいるものの意思疎通をなかなか図れないクラスもあったようである。 ・配置としてはかなり余裕があるにもかかわらず、その余裕が返って仕事量のアンバランスを生む原因にもなっているところがある。
		(2)職務内容が明確で、協働できる体制になっているか		○		
		(3)職員の配置は適材、適所か			○	
		(4)係や仕事の分担・割り当ては適切か			○	
	運 営	(1)各種会議を適切かつ効率的に進めているか			○	<ul style="list-style-type: none"> ・職員相互の意見の交換、助言指導においては、それぞれの置かれた立場もあるが経験年数や互いの性格等様々な事情で、今後も課題である。
		(2)職員相互がそれぞれ全体的立場を理解し、協力や助言を惜しむことなく施設の運営に関わっているか			○	
		(3)打ち合わせ回数、時間、内容は適切か			○	
	年 齢 別 ・ ク ラ ス 運 営	(1)年齢別・クラス目標は保育目標や重点目標に基づいて設定しているか		○		<ul style="list-style-type: none"> ・異年齢間での関わりは、担任同士の連携によって、一部の子ども達の中では行えている。 ・年齢に応じた遊びの工夫や職員の配置、動き等まだまだ改善すべき点が相変わらず目についた。 ・チーム保育が難しいクラスがあり、個々の意識改善が課題である。
		(2)年齢別・クラス目標は、乳幼児の実態に即して設定しているか		○		
		(3)年齢別・クラス目標に迫る短期・長期のねらいは適切に設定しているか		○		
		(4)同年齢及び異年齢児間の効果的な活動の充実を図っているか		○		
		(5)意義や趣旨を理解したチーム保育を行っているか			○	
(6)評価、資料(諸記録)を集積しているか			○			
保 健 ・ 安 全 指 導	(1)年齢別・クラス経営に生かされるような具体的保健対策を講じているか		○		<ul style="list-style-type: none"> ・玩具やドア等の消毒を行い、ウイルスや流行の病気が流行らないように配慮はできた。それでも未満児クラスでRSウイルス感染症が流行ってはしまったが、防ぎようのないものもあるため、やれることを十分に今後も行う。 ・家庭への啓発は行っているが、生活リズムの大切さがあまり伝わっていないようだ。 	
	(2)避難訓練・交通安全指導を計画に基づいて適切に実施しているか	○				
	(3)健康・安全な生活に必要な習慣や態度育成のため家庭への啓発を行っているか		○			
	(4)乳幼児の安全確保のため、家庭・地域社会・関係機関等と連携を図っているか		○			

◎保育の計画の編成と実施を支える諸条件に関する評価

項目	内 容	評 価				意見・改善策	
		A	B	C	D		
研究・研修	所内研究・研修	(1)研究主題は、保育目標の具体化につながるものであるか			○	<p>・所内研究に於いては、不十分な点が多い。今後も課題である。</p> <p>・新型コロナウイルス感染症の流行で所外研修が出来ない分、所内研修で補うべきだったと思う。</p>	
		(2)所内研修の計画・運営は適切か			○		
		(3)研究の成果を日常の保育に生かし、乳幼児の育ちに反映させているか			○		
		(4)研究の実践による乳幼児理解が深まりを見せているか			○		
	所外研究・研修	(1)各種研究会、研修会、講習会への参加態勢の充実を図っているか					○
		(2)各種研究会、研修会、講習会での内容を所内に還元しているか		○			
情報について	(1)乳幼児や保護者に関する個人情報適切に取り扱っているか	○				<p>・個人情報については、慎重に取り扱いをおこなえていると思う。今後も守秘義務については重く受け止めていけるよう働きかけていく。</p>	
	(2)公文書收受、発送、処理を適切に行っているか		○				
	(3)各表簿は、適切な時間・方法で作成・処理しているか	○					
施設・設備	(1)施設内外・設備の安全点検を計画的に行っているか	○				<p>・遊具等は新園舎の建築の為に制限されたり撤去されたりしたものが多く、活用できなかった。</p>	
	(2)遊具・用具等を活用しやすいように整理・保管しているか			○			
	(3)不審者等に関する周到な配慮を行っているか	○					
	(4)掲示板、掲示場所等を適切かつ効果的に活用しているか	○					
出納・経理	(1)各種会計を適正かつ適切に処理しているか	○					
開かれた保育所作り	施設間交流・連携	(1)他施設等との年間交流計画は、保育目標や課題に添ったものになっているか			○	<p>・交流はすべて、新型コロナウイルス感染症の流行のため、できなかった。</p>	
		(2)他施設等の幼児児童生徒と触れ合う中で(乳)幼児が楽しく過ごし充実感を味わうことができるような配慮や援助・支援を行っているか					○
		(3)指導者同士が打ち合わせや事前研修・合同研修を行い、互いの保育・教育に対する理解を深め援助について共通理解を図っているか					○
		(4)参観や保育・授業等に参加するなどして、幼稚園・小学校の教育を理解しているか					○

項目	内 容	評 価				意見・改善策		
		A	B	C	D			
開かれた保育所作り		(5)日常的に情報を交換し、それを交流活動に生かしているか				○		
	家庭・地域社会との連携	(1)参観時間を制限せず、保護者以外も対象にした参観日等を設定しているか	○					<ul style="list-style-type: none"> ・保育参観はなるべく保護者が休みを確保しやすい日に行う配慮を行い、新型コロナウイルス感染症の流行の為回数は減ったが、配慮しながらなんとか各クラス一度ずつは行えた。 ・保育参観としてでなくとも、送迎の際、保育の様子を、保護者の移動を室内からの移動にしたことで、見られるように変更した。
		(2)保護者を含む地域の人材活用の時期・内容は適切か				○		
		(3)(乳)幼児の興味関心に基づいて地域社会・その他の施設と交流しているか					○	
		(4)地域の行事に積極的に参加し、地域の文化や生活に触れているか					○	
	子育て支援の推進	(1)地域の子育て支援センターとして、園庭や保育室等を開放しているか					○	<ul style="list-style-type: none"> ・子育て相談については、担任や主任保育士が必要に応じて在園児の保護者に行くことはある。 ・新型コロナウイルス感染症の流行で交流や外からの訪問には応えられなかった。
		(2)地域に住む子ども同士あるいは親子と一緒に遊ぶことができるような場の設定を行っているか					○	
		(3)「子育てについて」など、保護者を対象とした学習の機会を設定しているか					○	
		(4)職員による育児に係る「子育て相談」は充実しているか			○			
		(5)医療機関、児童相談所等の専門機関と連携を図り、保護者にとって必要な情報を提供しているか					○	
	情報の発信	(1)保育所だより、クラス通信、ホームページ等で施設の情報を発信しているか	○					<ul style="list-style-type: none"> ・保育士の負担軽減のため、クラス通信は年4回と少なめになっている。 ・3歳未満児は、連絡帳の記入で情報を発信している。 ・写真の掲示で、行事の様子等を伝えることもあった。
		(2)行事や子育て支援事業等を地域の連絡会や児童施設、小学校に対して周知しているか					○	
	外部評価	(1)第三者評価を導入し、施設運営に反映しているか			○			<ul style="list-style-type: none"> ・今後も、意見は大切にしながら、園の信念をもって日々の保育に当たる。
		(2)地域や保護者の意見を施設運営に反映しているか			○			